

# AIを活用したダム流入量予測システム導入【秋田県】

○ 気象変動の影響により渇水や異常豪雨による洪水被害が頻発している中、ダムの機能を最大限活用した、柔軟で効率的な操作が必要とされている。当県ではダム洪水調節対応中に多くのダムで手入力による予測作業の他、ダム操作や関係機関への周知を限られた人員で同時に行っていたため、予測作業の効率化が非常に重要な課題となっていた。

○ AIを活用したダム流入量予測システムを導入することで、ダム職員の負担軽減や事前放流の実施判断支援、緊急放流の回避・遅延を目指すとともに、早期に情報提供できる体制作りに寄与する。

表示ダム選択

日時選択

表示条件



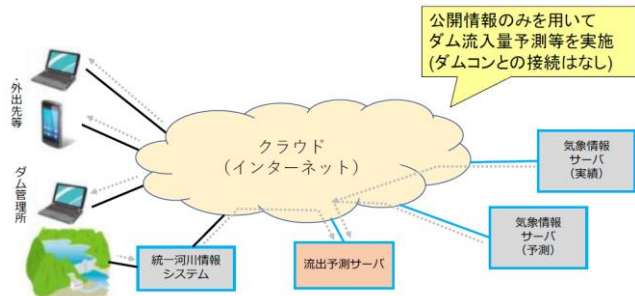
操作支援情報

事前放流判断テーブル  
→事前放流に必要な  
情報を集約  
(国システムの値)

帳簿ダウンロード  
→予測結果をcsvで  
ダウンロード可

96時間先までのダム流入量予測可能

数値表  
→10分毎、1時間毎、  
毎正時の情報を閲覧可



外出先等  
ダム管理所